## ウェルビーイングを起点にしたまちづくり・ 場づくりの福井及び世界の最前線

日時: 2024年2月9日(金)14:00~15:30(受付開始13:30~)

14:00-15:15:講演、15:15-15:30:質疑応答

会場:福井県立大学地域経済研究所 1階 企業交流室(対面のみ)

## 【フォーラム概要】

人の幸福、健康、福祉などを広範に包含する "ウェルビーイング(Well-being)"という概念に近年世界中で注目があつまっている。ブータンでの人々の幸せを国の目標とする政策を源流とし、ウェルビーイングを国家運営の機軸とする国が現れてきている。

日本では、2021 年に「経済財政運営と改革の基本方針 2021(骨太の方針 2021)」にて、政府の各種の基本計画等についてウェルビーイングに関する KPI(重要業績評価指標)を設定することが明記され、また、最新の骨太の方針 2023 においては、より組み込んだ形となり「地方自治体における Well-being 指標の活用を促進する」と記載されている。

このような背景をもとに、日本全国の自治体において、人々のウェルビーイングを深めることのできるまちづくり・場づくりのあり方や方法について議論がはじまっている。

今回のフォーラムにおいては、ウェルビーイングを起点にしたまちづくり・場づくりの事例として、福井の事例共有とともに、世界で最も暮らしやすい都市ランキングで7年連続首位を記録したメルボルンの事例を取り上げることで、ウェルビーイングまちづくりの国内外の最新動向とその将来性を共有する。

\_\_\_\_\_\_

## -講師:福井県立大学地域経済研究所 准教授 高野 翔-

2020 年から福井県立大学地域経済研究所に着任し、ウェルビーイングを深める "居場所と舞台"に注目したウェルビーイングまちづくり研究と活動を実践。 2009-2020 年は、JICA にて約 20 ケ国のアジア・アフリカ地域で持続可能な国づくり・地域づくりプロジェクトを担当。2014-17 年には、ブータン王国にて人々の幸せを目指す国づくりに協力。地元福井では、人の魅力を紹介する観光ガイドブック「Community Travel Guide 福井人」の作成、豪雪によってできなくなった事業を市民一人ひとりのできることで復活させる「できるフェス」を開催し、共に



Good Design 賞を受賞。福井まちなかを舞台にした市民大学「ふくまち大学」のまちの学長も務める。

- ■参加費 無料 (ただし事前登録が必要です)
- ■定員 30人(定員に達し次第締め切ります)
- ■申込方法 下記 URL もしくは QR コードへ アクセスし、フォームを送信してください





【お問合せ先】福井県立大学 地域経済研究所事務局(担当 中島、板垣)

tel: 0776-61-6000 (内線 6104) fax: 0776-61-6017 e-mail: keiken@fpu.ac.jp

※ご記入頂いた内容は、主催者からの各種連絡・情報提供のために利用させて頂くことがあります。